

## 平成25年度 大阪大学理学部入学者選抜方法について

平成23年7月7日 大阪大学理学部

大阪大学理学部では、平成25年度から一般入試前期日程の変更及び新たな入試を行います。また、これに伴って、一般入試後期日程は募集を停止します。

### 一般入試前期日程

募集人員及び入学者選抜方法を変更します。一般入試前期日程は「一般枠」と「挑戦枠」に区別して募集を行います。与えられた知識を吸収することだけに満足せず、自分自身の頭脳でどこまでも粘り強く考察して真理を探究・発信することを熱望する人を受け入れるため、前期日程に「挑戦枠」を導入します。

### 研究奨励AO入試

実験などを通して自ら考えようとする意欲に溢れて科学を楽しみ、高等学校等で優れた自主的な研究活動をした人たちを受け入れる新たな入学者選抜方法として、「研究奨励AO入試」を導入します。

### 国際科学オリンピックAO入試

物理学科のみで実施していた「国際物理オリンピック入試」を拡大し、理学部・工学部・基礎工学部の全ての学科が門戸を開く「国際科学オリンピックAO入試」を新たに導入します。

これらの入試の詳細は、平成24年7月に公表予定の「平成25年度大阪大学入学者選抜要項」によりお知らせしますが、決定している内容について、以下のとおり公表します。なお、「国際科学オリンピックAO入試」については、別途公表内容を確認してください。

## 1. 募集人員

学部	学科等	募集人員				備考	
		合計	一般入試前期日程		研究奨励 A○入試		
			一般枠	挑戦枠			
理学部	数学科	47	40	5以内	2	生物科学科はコースごとに募集します 一般入試前期日程は一般枠と挑戦枠に区別して募集します	
	物理学科	76	58	14以内	4		
	化学科	77	60	13以内	4		
	生物科学科	生物科学コース	25	20	0		5
		生命理学コース	30	24	5以内		1
	計	255	202	37以内	16		

- 〈注〉
1. 理学部の研究奨励A○入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試前期日程の一般枠の募集人員に加えます。
  2. 理学部の一般入試前期日程の挑戦枠の志願者数が募集人員に満たない場合、当該志願者は挑戦枠で必ずしもすべて合格者となるわけではなく、選抜の結果によります。
  3. 理学部の一般入試前期日程の挑戦枠の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試前期日程の一般枠の募集人員に加えます。
  4. 理学部の一般入試前期日程募集人員には、外国学校出身者（帰国子女）特別入試の募集人員若干名を含みます。
  5. 理学部の一般入試前期日程募集人員には、国際科学オリンピックA○入試の募集人員若干名を含みます。
  6. 理学部の一般入試前期日程募集人員には、私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
  7. 理学部の募集人員には、学部英語コース〈化学・生物学複合メジャーコース〉特別入試の募集人員若干名を含みます。

## 2. 一般入試前期日程

### (1) 学科等の志望

各学科（コース）の募集人員を，一般枠と挑戦枠に分けて募集します。

志願者は，以下に示す募集方法により，一般枠については，志望する学科（コース）を**必ず選択**してください。挑戦枠については，希望する場合のみ選択してください。一般枠を志望せずに，挑戦枠のみを志望することはできません。

なお，生物科学科生物科学コースは，挑戦枠の募集は行いません。

#### 【一般枠】

4学科（数学科，物理学科，化学科，生物科学科）のうちから1学科を選んでください。ただし，生物科学科を志望する場合は，2コースのうちから1コースを選んでください。

希望があれば，第2志望として生物科学科以外の1学科または生物科学科の1コースを選ぶことができます。

なお，第2志望選択の有無は，第1志望学科（またはコース）の合否判定には影響しません。

#### 【挑戦枠】

挑戦枠での志望学科（またはコース）は，一般枠の第1志望学科（またはコース）と同一でなければなりません。なお，第2志望の選択はできません。

### (2) 入学者選抜方法

入学者の選抜は，次に示す2段階選抜により行います。

#### ①第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の**約3倍〈予定〉**を超えた場合は，大学入試センター試験の成績（注）の総点により第1段階の選抜を行い，その合格者について第2段階の選抜として個別学力検査等を課します。

なお，第1段階選抜は，一般枠の募集人員の**約3倍〈予定〉**を超えた場合に実施します。したがって，第1段階選抜不合格者が挑戦枠を志願している場合，挑戦枠も不合格となります。

（注）大学入試センター試験の素点の成績を用います。なお，英語については，250点満点〈筆記試験＋リスニングテスト〉を200点満点に圧縮した成績を用います。

## ②第2段階選抜

大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。

ただし，下記「(3)実施教科・科目等」に示す個別学力検査等を1つでも受験しなかった場合，選抜の対象とはなりません。

選抜は次の方法により行います。

### <挑戦枠の選抜方法>

挑戦枠の受験者全員を高得点順に並べ，それぞれの学科（コース）の挑戦枠の募集人員を充たすまで合格者とします。ただし，専門数学あるいは専門理科の得点が150点に満たない場合は，挑戦枠では不合格とします。

なお，挑戦枠の不合格者は，一般枠の受験者に含めて，以下の一般枠の選抜方法により，合格者を決定します。

### <一般枠の選抜方法>

#### ①第1次判定

受験者全員を高得点順に並べ，理学部の一般枠の募集人員までの者を第1次候補者とし，第1志望の学科（コース）については，第1次候補者のうちから成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

#### ②第2次判定

第1次候補者のうち，第1志望の学科（コース）で合格者とならなかった者の第2志望の学科（コース）については，第1次判定で一般枠の募集人員が充たされていない学科（コース）に限り，成績上位順にそれぞれの学科（コース）の一般枠の募集人員を充たすまで合格者とします。

#### ③第3次判定

第2次判定においても一般枠の募集人員に充たない学科（コース）がある場合は，第1次候補者に続く成績上位の者から順に，その学科（コース）を第1志望あるいは第2志望としている者をその学科（コース）の一般枠の募集人員を充たすまで合格者とします。

（注）上記第1次から第3次までの合格者判定において，若干名の合格者を付加することがあります。

**(3) 実施教科・科目等**

入学志願者の受験教科・科目名等 学部(学科, 専攻) 名	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目名	個別学力検査等の教科・科目等
理 学 部	<p><b>国</b> (国語)  <b>地歴</b> (世B, 日B, 地理B) と <b>公民</b> (「倫, 政・経」) から 1  <b>理</b> (物 I, 化 I, 生 I, 地学 I から 2)  <b>数</b> (数 I・数 A) と (数 II・数 B, 工, 簿, 情報 から 1) の 2  <b>外</b> (英 [リスニングテストを含む], 独, 仏, 中, 韓 から 1)</p> <p style="text-align: right;">(5教科7科目)</p>	<p><b>個別学力検査等【一般枠】</b>  <b>数</b> (数 I・数 II・数 III・数 A・数 B・数 C)  <b>理</b> ○数学科・化学科・生物科学科生物科学コース  (物 I・物 II, 化 I・化 II, 生 I・生 II から 2)  ○物理学科  (物 I・物 II) と (化 I・化 II, 生 I・生 II から 1) の 2  ○生物科学科生命理学コース  (物 I・物 II) と (化 I・化 II) の 2  <b>外</b> (英 I・英 II・リーディング・ライティング)</p> <p><b>個別学力検査等【挑戦枠】</b>  <b>数</b> (数 I・数 II・数 III・数 A・数 B・数 C)  <b>理</b> ○数学科・化学科  (物 I・物 II, 化 I・化 II, 生 I・生 II から 2)  ○物理学科  (物 I・物 II) と (化 I・化 II, 生 I・生 II から 1) の 2  ○生物科学科生命理学コース  (物 I・物 II) と (化 I・化 II) の 2  <b>外</b> (英 I・英 II・リーディング・ライティング)  <b>専門数学・専門理科【物理】・専門理科【化学】</b>  ○数学科  専門数学  ○物理学科  専門理科【物理】  ○化学科  専門理科【化学】  ○生物科学科生命理学コース  専門理科【物理】, 専門理科【化学】 から 1</p>

(注)

【大学入試センター試験の受験を要する教科・科目名】欄

1. 教科名は次のとおり略記しています。  
国(国語), 地歴(地理歴史), 数(数学), 理(理科), 外(外国語)
2. 科目名は次のとおり略記しています。  
世B(世界史B), 日B(日本史B), 「倫, 政・経」(倫理, 政治・経済), 数I(数学I), 数II(数学II), 数A(数学A), 数B(数学B), 工(工業数理基礎), 簿(簿記・会計), 情報(情報関係基礎), 物I(物理I), 化I(化学I), 生I(生物I), 英(英語), 独(ドイツ語), 仏(フランス語), 中(中国語), 韓(韓国語)
3. 教科は, 大学入試センター試験上の教科区分で, 「国語」, 「地理歴史」, 「公民」, 「数学」, 「理科」, 「外国語」をそれぞれ1教科としています。
4. 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において, これらの科目を履修した者に限りませぬ。
5. 上記の本学部が指定する大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を1科目でも受験していない場合, 第1段階選抜及び第2段階選抜の合格者判定の対象とはなりません。

【個別学力検査等】欄

6. 教科等名は次のとおり略記しています。  
数(数学), 理(理科), 外(外国語)
7. 科目等名は次のとおり略記しています。  
数I(数学I), 数II(数学II), 数III(数学III), 数A(数学A), 数B(数学B), 数C(数学C), 物I(物理I), 物II(物理II), 化I(化学I), 化II(化学II), 生I(生物I), 生II(生物II), 英I(英語I), 英II(英語II)
8. 数学Bは「数列, ベクトル」, 数学Cは「行列とその応用, 式と曲線」を出題範囲とします。
9. 物理IIは「(3) 物質と原子」の「イ原子, 電子と物質の性質」及び「(4) 原子と原子核」を出題範囲から除きます。
10. 化学IIは「(2) 生活と物質」及び「(3) 生命と物質」についても, 相互に関連した問題を出題範囲とします。
11. 生物IIは「(2) 生物の分類と進化」及び「(3) 生物の集団」についても出題範囲に含めます。
12. 理学部の個別学力検査[挑戦枠]における専門数学は, 数学I・数学II・数学III・数学A・数学B・数学Cのすべてを出題範囲とします。
13. 理学部の個別学力検査[挑戦枠]における専門理科[物理]は, 物理I・物理IIのすべてを出題範囲とします。
14. 理学部の個別学力検査[挑戦枠]における専門理科[化学]は, 化学I・化学IIのすべてを出題範囲とします。

(4) 学力検査等の配点

試験区分		国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	専門 数学	専門 理科	合計	総計
一般枠	センター試験	150	50 (注1)				50	-	-	250	950
	個別学力検査等				250	250	200	-	-	700	
挑戦枠	センター試験	150	50 (注1)				50	-	-	250	1250
	個別学力検査等				250	250	200	300 (注2)		1000	

(注1) 「地理歴史」または「公民」のいずれか1教科の配点です。

(注2) 「専門数学」または「専門理科」のいずれか1教科の配点です。

(5) 試験時間

【一般枠】

○ 1日目

教科・科目等名	試験時間
数 学	9 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 ( 1 5 0 分)
英 語	1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0 ( 9 0 分)
理 科	1 5 : 3 0 ~ 1 8 : 0 0 ( 1 5 0 分)

【挑戦枠（生物科学科生物科学コースは除く）】

○ 1日目

教科・科目等名	試験時間
数 学	9 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 ( 1 5 0 分)
英 語	1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0 ( 9 0 分)
理 科	1 5 : 3 0 ~ 1 8 : 0 0 ( 1 5 0 分)

○ 2日目

教科・科目等名	試験時間
専門数学	9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 ( 1 8 0 分)
専門理科	9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 ( 1 8 0 分)



### 3. 研究奨励AO入試

#### (1) 研究奨励AO入試の概要

理学部では、一見自明に見える事項に対しても、「なぜ？」という疑問を抱いてその根源を探ろうとする意欲に燃える人達の入学を歓迎しています。高校教育においても、知識を覚えるのではなく、実験などを通して自ら考える力を付けることが重視されています。また、自ら考えようとする意欲をもつ生徒を育てるために、研究発表コンテストが開催されています。このような自主的な研究活動において成果を上げ、科学を楽しむ心を身につけた人たちを受け入れるための研究奨励AO入試を実施します。

#### (2) 募集学科及び募集人員

募集学科	募集人員
数学科	2
物理学科	4
化学科	4
生物科学科生物科学コース	5
生物科学科生命理学コース	1

(注) 合格者または入学手続き者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試前期日程の一般枠の募集人員に加えます。

#### (3) 出願資格 [平成25年度大阪大学入学者選抜要項公表(平成24年7月予定)時点]

次のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成25年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成25年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条第1号から第5号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成25年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条第7号の規定により本学において、個別の入学者選抜により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成25年3月31日までに18歳に達するもの

#### (4) 出願要件 [平成25年度大阪大学入学者選抜要項公表(平成24年7月予定)時点]

次の要件をすべて満たす者としてします。

- ① 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学など科学分野の優れた自由研究を行い、次のいずれかに出場した者または出場予定の者。ただし、過去3年間の出場あるいは出場予定に限ります。
    - スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒研究発表会(文部科学省、独立行政法人科学技術振興機構主催)
    - 日本学生科学賞(読売新聞社等主催)入選者および最終審査会進出者
    - ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ(JSEC)高校生“科学技術”チャレンジ(朝日新聞社主催)最終審査会出場者
  - ② 平成25年度大学入学者選抜大学入試センター試験で、志望する学科(コース)が指定する教科・科目を受験する者
- ※ただし、上記①について、「平成25年度大阪大学入学者選抜要項公表」までに主催者による実施方法の変更があった場合、それに伴って出願要件を変更することがあります。その場合、速やかに公表します。

#### (5) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、個別学力検査を免除し、以下の第1次選抜、第2次選抜及び第3次選抜により行います。

##### 第1次選抜(書類選考)

出願時に提出された書類(調査書または調査書に代わる書類、志望理由書、研究成果概要)の総合評価により第1次選抜合格者を決定します。

- ・第1次選抜合格者は、学科(コース)ごとに募集人員の3倍を限度とし、学科ごとに決定します。

##### 第2次選抜(口頭試問)

第1次選抜合格者に対し、口頭試問(研究成果のプレゼンテーションを含む)を行い、第2次選抜合格者を決定します。

##### 第3次選抜(大学入試センター試験)

第2次選抜合格者のうち、大学入試センター試験において指定する教科・科目及び配点による成績の総得点が、合計点の75%に達したものを最終合格者として決定します。

## 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目〔5教科7科目〕

**国語**（国語）

**地歴**（世B，日B，地理B）と**公民**（「倫，政・経」）から1

**理科**（物I，化I，生I，地学Iから2）

**数学**（数I・数A）と（数II・数B，工，簿，情報から1）の2

**外**（英〔リスニングテストを含む〕，独，仏，中，韓 から1）

（注）

1. 教科名は次のとおり略記しています。  
国（国語），地歴（地理歴史），数（数学），理（理科），外（外国語）
2. 科目名は次のとおり略記しています。  
世B（世界史B），日B（日本史B），「倫，政・経」（倫理，政治・経済），数I（数学I），数II（数学II），数A（数学A），数B（数学B），工（工業数理基礎），簿（簿記・会計），情報（情報関係基礎），物I（物理I），化I（化学I），生I（生物I），英（英語），独（ドイツ語），仏（フランス語），中（中国語），韓（韓国語）
3. 教科は，大学入試センター試験上の教科区分で，「国語」，「地理歴史」，「公民」，「数学」，「理科」，「外国語」をそれぞれ1教科としています。
4. 「工業数理基礎」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において，これらの科目を履修した者に限りません。
5. 上記の本学部が指定する大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を1科目でも受験していない場合，本学部の「研究奨励A〇入試」の合格者判定の対象とはなりません。

## 配点

国語	地歴または公民	数学	理科	外国語	合計	合計点の75%
200	100	200	200	200	900	675

※外国語の英語については，250点満点（筆記試験＋リスニングテスト）を200点満点に圧縮した成績を用います。

※聴覚障害等により，リスニングテストを免除された者については，筆記試験の成績を圧縮せずにそのまま用います。

## （6）その他

研究奨励A〇入試の合格者は，入学辞退の許可を得た場合を除き，本学部の入学手続を完了したときは，本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部は除く。）の一般入試（個別学力検査等）を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりません。